

平成31（令和元）年度

事業報告

社会福祉法人 緑会

1 法人の行う事業（令和2年3月31日現在）

(1) 第1種社会福祉事業

《施設の種類の種類》 特別養護老人ホーム
(指定介護老人福祉施設)
《名称》 介護老人福祉施設 千寿苑
《施設長名》 北山 達朗
《利用定員》 98名

(2) 第2種社会福祉事業

《施設の種類の種類》 老人短期入所事業
(指定短期入所生活介護・指定介護予防短期入所生活介護)

《名称》 介護老人福祉施設 千寿苑
《施設長名》 北山 達朗
《利用定員》 2名

《施設の種類の種類》 老人デイサービス事業
(指定通所介護・指定介護予防通所介護)
(七尾市介護予防・日常生活支援総合事業 (国基準通所型サービス))

《名称》 デイサービスセンター せんじゅ
《施設長名》 北山 達朗
《利用定員》 25名

《施設の種類の種類》 老人デイサービス事業
(指定通所介護・指定介護予防通所介護)
(七尾市介護予防・日常生活支援総合事業 (国基準通所型サービス))

《名称》 デイサービスセンター なでしこ
《施設長名》 北山 達朗
《利用定員》 30名

《施設の種類の種類》 認知症対応型老人共同生活介護事業
(指定認知症対応型共同生活介護・指定介護予防認知症対応型共同生活介護)

《名称》 グループホーム やくしの里
《管理者名》 中道 信夫
《利用定員》 9名

《施設の種類の種類》 小規模多機能型居宅介護事業
(指定小規模多機能型居宅介護・指定介護予防小規模多機能型居宅介護)

《名称》 小規模多機能型居宅介護施設 たかしなの里
《管理者名》 圓山 徹
《利用定員》 25名 (内通いサービス15人、泊りサービス9人)

(3) 職員数 (令和2年3月31日現在)

☆総職員数 112人 (男性 24人、女性 89人)
職員平均年齢 49.3歳 平均在職年数 7年7ヶ月

a. 入所・短期入所

総数 57人

(正職員 38人、臨時職員 8人、パートタイム職員 12人、委託 若干名)

《内 訳》

施設長	1人 (常勤兼務)	機能訓練指導員	1人 (常勤)
副施設長	1人 (常勤)	管理栄養士	1人 (常勤)
事務長	1人 (常勤兼務)	看護職員	6人 (常勤4、パート2)
事務員	2人 (常勤1、パート1)	介護職員	38人 (常勤33、パート8)
生活相談員	2人 (常勤)	医師	1人 (嘱託)
介護支援専門員	1人 (常勤)	調理員	若干名 (委託)
宿直員	3人 (パート)		

※資格保有者数 : 看護師 6人、介護福祉士 31人、ホームヘルパー2級・介護初任者研修 10人
(重複所有あり) 介護支援専門員 5人、社会福祉士 1人、社会福祉主事任用 5人

b. デイサービス

総数 32人 (正職員 16人、臨時職員 6人、パートタイム職員 8人、委託若干名)

《内 訳》

施設長	1人 (常勤兼務)	生活相談員	3人 (常勤2、兼務1)
事務員	1人 (常勤)	看護職員	9人 (常勤3、パート6)
作業療法士	1名 (パート)	介護職員	15人 (常勤14、パート1)
機能訓練指導員	2人 (看護師兼務)	調理員	若干名 (委託)
管理栄養士	1人 (常勤)		

※資格保有者数 : 介護支援専門員 7人、介護福祉士 15人、ホームヘルパー2級・介護初任者研修 10人
(重複所有あり) 社会福祉主事任用 5人、作業療法士 1名、看護師 2人、准看護師 5人

c. グループホーム

総数 8人 (正職員 4人、臨時職員 4人)

《内 訳》

管理者	1人 (常勤兼務)	看護職員	1人 (常勤)
計画作成担当者	1人 (常勤兼務)	介護職員	7人 (常勤・兼務含)

※資格保有者数 : 准看護師 1人、介護支援専門員 2人、介護福祉士 3人、
(重複所有あり) ホームヘルパー2級・介護職員初任者研修 1人

d. 小規模多機能型居宅介護

総数 17人 (正職員 1人、臨時・嘱託職員 9人、パートタイム職員 5人)

《内 訳》

管理者	1人 (常勤)	看護職員	5人 (常勤2、パート3)
介護支援専門員	1人 (常勤)	介護職員	10人 (常勤6、パート4)

※資格保有者数 : 介護支援専門員 2人、看護師 2人、准看護師 3人、介護福祉士 2人
(重複所有あり) ホームヘルパー2級・介護職員初任者研修 8人

2 役員状況（令和2年3月31日現在）

(1) 定款上の定数

理事 6名以上10名以内 監事 2名 評議員 7名以上11名以内

(2) 役員名簿

(役職名)	(氏名)
理事(7人)	圓山 寛人(理事長)、圓山 恵子、森 光弘、八野田 実、坪内 明、生實 正 北山 達朗
監事(2人)	登美 嘉能、浜浦 久男
評議員(8人)	小林 耕輝、山田 利久、清水 了、櫻井 定宗、堀岡 敏幸、堀 和彦 堀岡 俊子、松下 一清

3 理事会・評議員会

《 理 事 会 》

第1回理事会

日時 令和元年5月16日(木) 午後4時30分~午後5時30分

場所 介護老人福祉施設千寿苑 会議室

出席者数 理事6人 監事1人

議 件

議案第1号 千寿苑入浴リフト装置等入替工事について

議案第2号 令和元年(平成31年)度収支補正予算(案)について

議案第3号 「令和元年(平成31年)度第1回社会福祉法人緑会評議員会」で審議する新監事の推薦について

議案第4号 「評議員選任・解任委員会」で審議する新評議員の推薦について

報 告 理事長の業務執行状況について

1 平成30年度社会福祉施設指導監査結果報告

2 事業運営上生じた重要事項等の報告

① 千寿苑軽自動車買替事業報告

② 科目間流用報告

3 その他

そ の 他

第2回理事会

日時 令和元年6月6日(木) 午後6時30分~午後7時50分

場所 介護老人福祉施設千寿苑 会議室

出席者数 理事6人 監事2人

議 件

議案第1号 外国人技能実習生受入れ事業について

議案第2号 定款の一部改正(案)について

議案第3号 給与規程の一部改正(案)について

議案第4号 千寿苑2階入浴リフト装置等の新設工事について

議案第5号 平成30年度事業報告

議案第6号 平成30年度収支決算報告及び平成30年度監査報告

議案第7号 令和元年(平成31年)度補正予算(案)について

議案第8号 施設長等の任免について

議案第9号 第2回評議員会で審議する理事・監事の推薦について

そ の 他

第3回理事会

日 時 令和元年6月20日(木) 午後6時30分~午後7時50分
場 所 番伊 会議室
出席者数 理事7人 監事2人
議 件 議案第1号 理事長の選任について
そ の 他

第4回理事会

日 時 令和元年10月24日(木) 午後6時30分~午後7時50分
場 所 介護老人福祉施設千寿苑 会議室
出席者数 理事7人 監事2人
議 件 議案第1号 給与規程の一部変更(案)について
議案第2号 外国人技能実習生寄宿舎用賃借建物の修繕に係る施工業者の選定
及び見積り徴取等について
議案第3号 令和元年(平成31年)度収支補正予算(案)について
報 告 理事長の業務執行状況について
1 令和元年度上半期事業報告並びに令和元年8月末までの収支予算
書執行状況報告
2 七尾労働基準監督署による労働者に係る労働条件についての調査、
並びに石川労働局による短時間労働者の雇用管理に関する報告徴
取についての報告
3 理事長が専決した事項等の報告
①育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
②社会福祉法人緑会で実施する介護保険事業の各事業所運営規定
の一部変更について
4 事業運営上生じた重要事項
科目間流用報告
5 その他
そ の 他

第5回理事会

日 時 令和2年3月24日(火) 午後6時30分~午後7時50分
場 所 介護老人福祉施設千寿苑 会議室
出席者数 理事7人 監事2人
議 件 議案第1号 役員報酬規程の一部改正(案)について
議案第2号 有期契約職員等就業規則の一部改正(案)及び正職員転換制
度規程(案)について
議案第3号 平成31(令和元)年収支補正予算(案)についてP
議案第4号 千寿苑における電話設備及び緊急呼出装置等の入替工事に
ついて
議案第5号 令和2年度事業計画(案)について
議案第6号 令和2年度事業収支予算(案)について
報告第1号 理事長の業務執行状況について
1 事業運営上生じた重要事項
科目間流用報告
2 その他

《評議員会》

第1回評議員会

日 時	令和元年5月30日(木) 午後6時00分~午後6時20分
場 所	介護老人福祉施設千寿苑 会議室
出席者数	評議員8人 監事1人
議 件	議案第1号 新監事の選任について そ の 他

第2回評議員会

日 時	令和元年6月20日(木) 午後6時00分~午後7時10分
場 所	番伊会議室
出席者数	評議員8人 監事2人 理事7人
議 件	議案第1号 外国人技能実習生受入れについて 議案第2号 定款の一部改正(案)について 議案第3号 平成31年度事業報告 議案第4号 平成31年度収支決算報告及び監査報告 議案第5号 新理事・監事の選任について 報告第1号 施設長等の任免について

《評議員選任・解任委員会》

第2回評議員選任・解任委員会

日 時	令和元年5月16日(木) 午後5時30分~午後5時40分
場 所	介護老人福祉施設千寿苑 会議室
出席者数	委員3人
議 件	議案第1号 新評議員の選任 そ の 他

4 監査

平成30年度決算監査

日 時	令和元年5月31日(金) 午後2時00分~午後4時00分
場 所	千寿苑会議室
出席者数	監事2人
監査結果	(1)事業報告書は、関連する法令及び通知に従い、当会の事業の実行状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。 (2)財産目録は、関連する法令及び通知に従い、当会の財産を正しく示し、不整の点はないと認めます。 (3)貸借対照表は、関連する法令及び通知に従い、当会の資産と負債の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。 (4)収支計算書および事業活動計算書は、関連する法令及び通知に従い、当会の収入と支出の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。

5 令和元（平成31）年度法人運営の概要

1 「筋肉を作ろう」を日常的に利用者様とともに目標を設定実行し、その結果を見える化する
各事業所において、利用者様の体調や要望を確認しながら、定期的を実施しその結果を数値で表して見える化を行った。その中で、測定するだけでなく、その効果や結果に応じた評価を行い、見直しをしていくなど、継続的に利用者様も職員も、見える化した結果を活かせるようにしていく。

2 常に職員倫理規程を意識し、利用者様の権利を大切にする

当法人の「職員倫理規程」を改めて各部署において、確認・学ぶ機会を作り、必要性や具体的な場面での取るべき行動を考えることで、一人一人が、日頃より利用者様の尊厳を尊重し、仕事にあたるよう実施した。

また、身体拘束委員会で実施したアンケート（現場での気付き）を活かした実際の場面での利用者様への関わり方の気付きや見直す機会を作った。今後は、その結果を基にサービス向上に活かすような機会を作り実施していく。

3 健康で明るい職場づくり

当法人として各部署内だけでなく、全体としての関わりを作ることで、一体感を持って仕事にあたることができ、日頃の連携や協力体制の構築に繋がるよう、法人全体としての取り組みを実施した。各委員会における勉強会の企画・実施、地域貢献活動としてのボランティア活動、夏祭りなど地域やご家族との交流する機会を活かして、法人全体として声掛け合い、仲間意識を作って、お互いが応援し合える機会とした。今後も継続して、法人全体の取り組む機会をつくり、相互の連携を強めていきたい。

4 更なる地域貢献活動を推進する

平成29年度から実施している、社会福祉法人能登福祉会と協力してデマンドバスの運行を行ってきた。利用者は少ない中、沢野・殿・岡・湯川地区における支援を担う事ができた。

また、徳田・北大呑・高階地区の「認知症カフェ」の支援を今年度も実施し、送迎や医療・介護の専門職の派遣、地域交流ホールを利用した幼児、児童、生徒などとの交流の機会を提供することができた。特に徳田地区においては、70名を超える参加者が集まるなど、地域の交流拠点として住民の憩いの場を提供した。今後も引き続き地域住民とのふれあう機会を提供していきたい。

5 人材の確保

介護分野における人材不足を解消するために、今年度外国人技能実習生の受入れのための施設の確保や情報収集、指導体制などの準備を進めた。また、地域における人材の有効活用を求め、職員紹介制度の活用やチラシによる求人、人材紹介会社等の活用しながら、人材確保に努めた。しかしながらまだまだ人材不足である現状から、更なる取組みと外国人技能実習生の継続的な受入れを進め、より良いサービスの提供が行えるよう取り組んでいきたい。

6 年度別法人事業毎の利用者実績数

1 千寿苑(介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)) ※平成24年3月21日より50名から80名へ増床、平成27年3月21日より80名から98名へ定員変更

	25年度	26年度	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
利用延べ人数	26,844人	26,770人	32,966人	32,966人	30,550人	33,181人	30,421人	30,545人
稼働率	91.9%	91.1%	91.9%	92.2%	85.4%	92.8%	85.0%	85.1%

2 千寿苑(短期入所生活介護(ショートステイ)) ※平成24年3月21日より10名から20名へ増床、平成27年3月21日より20名から2名へ定員変更

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
利用延べ人数	5,929人	7,185人	5,645人	2,171人	2,496人	3,303人	3,562人	3,016人
稼働率	81.2%	98.4%	79.3%	296.6%	341.9%	452.5%	487.9%	412.0%

3 せんじゅ(通所介護(デイサービス)) ※平成14年10月1日開設 平成30年4月1日より30名から25名へ定員変更

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
営業日数	305日	308日	306日	309日	294日	294日	291日	294日
利用延べ人数	5,472人	6,636人	7,256人	7,902人	7,197人	6,480人	6,133人	6,344
稼働率	69.1%	72.0%	79.0%	85.2%	80.6%	73.5%	84.3%	86.3%

4 なでしこ(通所介護(デイサービス)) ※平成24年3月21日開設 定員20名、平成25年8月1日より20名から30名へ定員変更

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
営業日数	305日	308日	306日	309日	297日	307日	305日	308日
利用延べ人数	5,657人	6,723人	6,665人	7,301人	6,936人	7,356人	7,364人	7,267
稼働率	69.3%	72.7%	72.6%	78.8%	77.4%	79.9%	80.5%	78.6%

5 やくしの里(認知症対応型共同生活介護(グループホーム)) ※平成19年4月1日開設 定員9名

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
利用延べ人数	3,279人	3,254人	3,132人	3,274人	3,265人	3,242人	3,243人	3,257
稼働率	99.8%	99.0%	95.3%	99.4%	99.4%	98.7%	98.7%	98.9%

6 たかしの里(小規模多機能型居宅介護施設) ※平成25年7月1日開設 登録定員25名

		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
月平均登録者数		11.8人	17.3人	22.5人	21.7人	23.2人	22.8人	22.8人
登録率		47.2%	69.2%	90.0%	86.7%	92.7%	91.2%	91.0%

7 地域貢献活動

※基本理念の下、地域に貢献できる法人として、以下の様々な取り組みを行っております。

☆地域行事への参加

【徳田まつり出店】 令和元年10月9日

- ・えんやまグループとして参加予定も台風により中止となる。

【あっとほーむむコモドまつり出店】 令和元年10月14日

- ・やくしの里として、模擬店(わたがし)

【やってみよう！魅力ある居場所づくり派遣】 令和元年11月17日

- ・緑会として七尾食祭市場で「地域と連携して取り組む居場所づくり」と題して、職員が発表

☆地域交流活動

【認知症カフェへの支援】

とくだカフェ : 平成31年4月より原則第3水曜日開催(令和2年3月は中止)

北大呑カフェ : 令和元年5月より原則奇数月第2水曜日開催(令和2年3月は中止)」

カフェたかしな : 送迎支援

※ 送迎支援、会場提供・設営(地域交流ホール)、専門職派遣等を実施

【カフェサロン国分との交流】 偶数月第1土曜日に開催、国分町集会場へ職員を派遣

【グループデイ交流会】 徳田地区で開催している国分町、若林町の各グループデイと入所・デイサービス利用者職員ともに相互に訪問し交流会を開催する。

【地域保育所との交流】 デイサービスセンターなでしこで、あさひ保育園児との交流会を開催

【第16回千寿苑夏祭り開催】 7月25日(木)18時30分より地域交流ホールを主会場に開催

☆ボランティア活動

【社福バス運行】 沢野・戸野・岡・湯川地区を対象に毎週火曜日に事前予約制で運行

※運航実績 : 18回 (延べ35名利用)

【雪かき隊活動】 除雪予定先軒数 : 5軒 (実稼働日数 : 0日間、延べ除雪軒数 : 0件)

【活動の受け入れ】 ・個人活動、団体活動、企業研修先として年間を通して受け入れを実施

【収集・寄贈活動】 ・使用済み切手収集 : 事務所内に専用箱を設置し回収

・アルミ缶 : 施設内に専用回収箱を設置

・ベルマークを収集し認定こども園ひまわりへ、古着回収しみのり園へ寄贈

☆清掃活動

【清掃活動】 徳田コミュニティーセンターへの協力

・八幡交差点一本松公園及び地下道周辺の草刈り、清掃

実施日 : 令和元年9月6日(水) 13時30分~15時

参加人数 : 職員13人

【朝日小学校通学路清掃活動】 令和元年11月9日(土)7時~7時30分 参加職員 : 16人

☆実習・見学・その他

【実習受入】 ・年間を通して高等学校福祉系学科や教員免許取得のための介護体験受け入れ

【施設見学】 ・企業研修や看護学校等の知識向上を目的とした見学に随時対応を行う

【施設開放】 ・各種職能団体の研修会会場として地域交流ホールを提供

8 各事業の報告

I 千寿苑（入所・短期入所）

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 介護老人福祉施設 千寿苑 (看護・介護1)

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
① 日常生活の中で楽しみながら体を動かし、筋力を維持できる	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマイル体操を行い、日常生活活動量を増やす ・ 昼食前の嚙下体操の実施 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ レクリエーション時に実施した (2～3/W) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日の業務の中で実施できるように担当を決めて行うようにする。 ・ 認知症の進行などで自力摂取が困難な方が増えているが、できるだけ自力摂取していただけるように援助していく。 ・ その日の体調により、できない日もあったが、ほぼできていた。 来年度は回数だけでなく、立位保持時間を 30 秒まで継続できるように関わっていく。 ・ 野菜作りを継続していく。 ・ 昨年度、花の種を撒いたがうまく育たなかったため、今年はきれいに咲かせたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事時、自力摂取できるように見守り、必要な部分を援助する 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嚙下体操を行うよう努めたが、ギリギリに離床する方の介助でできない事もあった。 ・ 機能訓練指導員もして欲しいとの意見もあった。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 座位⇒立位をとれるように、起立練習を行い、定期的に評価する (4月中旬までに 1 回目を実施し、3月末に実施) 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自力摂取を促すも、利用者の状態低下の為介助が増えている。 ・ 自力摂取が出来そうな方には管理栄養士と相談し、自助食器や持ちやすいスプーンに変更するなど対応している。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜作り、干し柿作りをする 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者を決め、毎日のオヤツ後に実施。職員が意識して実施した事で利用者の日課になって取り組んでいる方もいる。 ・ 野菜の苗を購入して作り、毎日利用者から「水やりせんか」と職員に言って来られる方もおり、野菜作りが楽しみにつながっていると思われる。干し柿の皮剥きなど、生き生きとした表情で取り組まれていた。干し柿を干し過ぎて硬くなってしまった。 	

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 介護老人福祉施設 千寿苑 (看護・介護2)

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
② 継続して運動する時間を持ち、筋力を増やせる	・ 業務開始前や休憩時間後に腰痛予防体操をする。 (変則業務者も業務開始前などにサービスステーションで行う)	C	・ 業務開始前の体操やミーティングの時間のスクワットは、一人ではなく複数人で行うことで継続できている。	・ 業務開始前の体操やスクワットは継続し、小脳を鍛える運動を追加で行う。
	・ 休憩時間にストレッチポールを使う	D		
	・ 毎日のミーティングの時間にスクワットなどをする時間を設ける	A		

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

※ 職員自己評価集計表

計画と方法・取組	具体的な取り組み	A	B	C	D	未記入
① 日常生活の中で楽しみながら体を動かし、筋力を維持できる	・ スマイル体操を行い、日常生活活動量を増やす	5	16	5	3	2
	・ 昼食前の嚙下体操の実施	1	12	5	11	2
	・ 食事時、自力摂取できるように見守り、必要な部分を援助する	5	13	12	1	0
	・ 座位⇒立位をとれるように、起立練習を行う	12	7	7	3	2
	・ 野菜作り、干し柿作りをする	6	12	2	10	1

計画と方法・取組	具体的な取り組み	A	B	C	D	未記入
② 継続して運動する時間を持ち、筋力を増やせる	・ 業務開始前や休憩時間後に腰痛予防体操をする	3	10	12	6	0
	・ 休憩時間にストレッチポールを使う	0	0	5	25	1
	・ 毎日のミーティングの時間にスクワットをする時間を設ける	25	3	3	0	0

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 介護老人福祉施設 千寿苑 (相談・支援1)

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<p>① 日常生活や余暇活動の中で、入居者様の筋力を維持し、身体機能の見える化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で身体を動かす機会を設け、定期的に身体機能を評価する。(握力測定) 外出を楽しんでいた心身の状態を良好に保つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の状態確認の際に入居者様と握手を交わしながらコミュニケーションをとることを心掛けてきた。また「手を握ってみてください」と声を掛け、力を入れていただくように関わった。 握力測定の実施 (H31.4月/R1.9月/R2.3月) ※実施人数、測定結果(平均値)については別紙参照 入居者様及び家族様の意向を確認し、外出時の送迎や付き添いを行った。 <p>年間外出支援回数…24人(43回) 昨年度(H30年度)…18人(42回)</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 握手を交わしながら入居者様と会話していくことが、握力の低下予防になったとは言いきれないが、入居者様の笑顔を引き出す有意義な取り組みであったと考える。 1年間の握力の変化を数値化した事により、入居者様の状態把握に役立った。 外出した入居者様は、とても喜んでおられた。また、家族様からも喜びの声が多く聞かれた。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の計画終了後も同様の関わりを継続していきたい。 相談支援課だけではなく、各部署各職種が一目で握力の推移を把握できる仕組みを整えていきたい。 同じ入居者様が複数回外出しているケースが多かったため、外出頻度の少ない入居者様への支援を考えながら調整を行っていききたい。

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 介護老人福祉施設 千寿苑 (相談・支援2)

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<p>②入居者様の人権を大切にす。</p> <ul style="list-style-type: none"> 苑内研修(勉強会)の実施と外部研修への参加。 研修後に苑内勉強会を開催し、高齢者(入居者様)の権利擁護について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 「職員行動基準(身だしなみ)の遵守と接遇について」の入所職員を対象に勉強会を実施。 開催日 : 6月11日 参加人数 : 入所職員 17名 「認知症の方への接し方について」入所職員を対象に勉強会を実施。 開催日 : 11月12日 参加人数 : 入所職員 19名 「介護職員向け高齢者虐待防止研修会」へ参加し高齢者虐待について学び、入所通所職員へ勉強会を実施。 開催日 : 11月12日 参加人数 : 入所職員 21名 開催日 : 11月26日 参加人数 : 通所職員 17名 	B	<ul style="list-style-type: none"> 接遇について、入居者様との話し方のポイントを勉強会で確認できたが、まだまだ活かしきれていない実情もあり、接遇の向上を図るべく今後も継続した勉強会が必要と考える。 ①認知症の特徴②制度③接し方のポイントの3点について説明を行った。 参加率をみればもう少し開催方法について検討が必要だが、内容については虐待への理解が深まったと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回の勉強会は短時間だった為、次回は1時間程度の内容の濃い勉強会を開催したい。 参加しやすいように開催日を増やすようにしたい。

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価 : A100点~90点、B89点~75点、C74点~60点、D60点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 介護老人福祉施設 千寿苑 (機能訓練)

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
1. 利用者がリラック スして生活を送って いただけるような支 援	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が安楽な姿勢で過ごしていただく為の知識習得と職員への指導。 寝たきり(半)状態の入所者が44名いる現状だが、適切なクッションが足りていない。体交クッションの確保。 入所者に合わせた訓練を実施することで、元気に生活していただける活力を与えること。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 寝たきりの利用者に対して、適切な体交枕をあてることができている。 個々に合わせた訓練を実施できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護職との情報共有のためにほのぼの(介護保険記録システム)に訓練経過を記入している。
地域住民の介護力の 向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 介護者の高齢化が進んでおり、健康寿命の引き延ばしや介護する必要な体力と技術の向上を図る。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 年明けからはコロナ感染予防のために介護予防カフェが毎月実施できていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き介護予防活動に参加して、利用者のフレイル予防に貢献したい。 時間が許せば、出張講座等も実施してみたい。
2. 筋肉量と筋力(変 移)の見える化	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個々の能力に合わせた訓練を実施する。 基本動作と日常生活動作の再評価により、共有できる情報の提供。 5m 歩行の対象者は2階5人、3階6人を二か月ごとに測定を実施する。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 体操の回数等を利用者の体調に合わせてながら、回数を減らすのではなく、休憩を入れるなどして実施できた。 5m 歩行は利用者が入院したり、体調不良等で十分に実施できていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 実施時間の調整をして、さらに利用者個々に合わせた訓練を実施していきたい。 健康状態に注意しながら5m 歩行を実施していきたい。

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価 : A100点~90点、B89点~75点、C74点~60点、D60点以下)

平成 31（令和元）年度 入退所状況

【入所】

入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
女性	0	0	3	1	1	3	1	2	2	0	2	0	15
合計	0	0	3	3	1	3	1	2	2	0	3	0	18

【入所前所在地】 在宅： 8人 医療機関： 6人 その他施設： 4人

【退所】

退所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	5
女性	0	0	1	2	2	2	0	2	3	0	2	0	14
合計	0	0	1	2	2	2	1	3	4	1	3	0	19

【平均年齢】 94.1歳（85歳～102歳）
 【退所理由】 逝去：17人 長期入院：2人 その他：0人
 【平均在籍日数】 6年7ヶ月（最長15年9ヶ月、最短0年2ヶ月）

令和2年3月31日現在 入所利用申込状況

	自宅	病院	老人保健 施設	グループ ホーム	その他 施設	その他	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	16	5	3	8	3	0	35
要介護4	9	13	0	4	2	0	28
要介護5	7	5	4	1	1	0	18
合計	32	23	7	13	6	0	81

【性別】 男性；23人、女性；人
 【平均待ち期間】 1年11カ月（最長；13年6カ月、最短；0年1カ月）

平成 31 (令和元)年度 千寿苑内部研修実績

日 付	研 修 名	実施場所	参加者数
4/9	「筋肉量と筋力の見える化」について	2階ダイルーム	入所職員 計 11 人
5/14	食中毒予防について	2階ダイルーム	入所職員 計 11 人
6/11	身だしなみの基準、接遇とは	2階ダイルーム	次長、入所職員 計 17 人
6/14	褥瘡委員会主催 褥瘡 (講師：円山病院看護師)	地域交流ホール	千寿苑職員
8/6	職員の倫理	2階ダイルーム	入所職員 計 10 人
8/19. 20	身体拘束委員会主催 身体拘束の基本 (講師：事務長)	地域交流ホール	千寿苑職員
8/28	G 会議主催 噛む力と食べる力 (講師：室木先生)	地域交流ホール	緑会職員
9/10	看取り	2階ダイルーム	副施設長、入所職員 計 12 人
11/12	認知症及び虐待防止について	2階ダイルーム	副施設長、入所職員 計 19 人
11/13. 14	感染対策委員会主催 嘔吐物処理の実践 (講師：花王)	地域交流ホール	千寿苑職員
12/3. 5	褥瘡委員会主催 ポジショニングの基本 (講師：PT 神野様)	地域交流ホール	千寿苑職員
12/10	防災委員会主催 防災設備について (講師：小林相 談員)	地域交流ホール	千寿苑職員
2/11～ 1 週間	ノロウイルス発生を想定して嘔吐物 処理の方法を 職員一人ひとりが実践して確認	2階3階各フロアー	入所職員 2階3階職員全員

平成31（令和元）年度 千寿苑外部研修実績

日付	研修名	実施場所	参加者数
7/17	終末期・看取り～看取りの前にはできること～	石川県リハビリテーションセンター	1人
7/18～19	東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会	福井県 福井フェニックスプラザ	2人
11/22	感染予防研修会	ラピア鹿島	2人
11/28	介護職種の技能実習指導員講習	石川県地場産業復興センター	1人
4/14	食力の会オープンセミナー 「いーとみる」ワークをしてみよう	公立能登総合病院	1人
9/21	「食べてもらいたい…」口を開けない 認知症の方の食支援アプローチ	金沢 本多の森ホール	1人

平成 31（令和元）年度ボランティア受入活動実績報告

活動日	ボランティア名(団体・個人)	活動場所	活動内容	備考
4/2	林 ゆかり 様 (2回/週)	千寿苑2階	環境整備	
4/2	西川 綾音 様	千寿苑3階	環境整備/傾聴ボランティア	
4/13	守友 ゆう 様	千寿苑2階	環境整備/傾聴ボランティア	
4/10	堤 時子 様 (2回/月)	千寿苑2階	環境整備/レク補助	
4/10	黒川 紘子 様(2回/月)	千寿苑2階	環境整備/レク補助	
4/18	府中町曳山若衆 様	ダイルーム	木遣り披露	
4/20	魚町曳山若衆 様	ダイルーム	木遣り披露	
7/3	和倉大正琴教室コスモス様	地域交流ホール	大正琴演奏	
7/22・23	石川 菜友 様	千寿苑2階	環境整備/傾聴ボランティア	
7/22・23	杉本 諒 様	千寿苑3階	環境整備/傾聴ボランティア	
7/25	千野町女性部 様	地域交流ホール	夏祭り/盆踊り	
7/25	八幡町婦人部 様	地域交流ホール	夏祭り/盆踊り	
7/25	飯川豊年太鼓 様	地域交流ホール	夏祭り/和太鼓	
7/25	大正琴「雅」様	地域交流ホール	夏祭り/大正琴	
7/25	田鶴浜高等学校 様	地域交流ホール	夏祭り/入居者付き添い	
8/8・9	池宮 星輝 様	千寿苑2階	環境整備/傾聴ボランティア	
8/8・9	小川 宗士 様	千寿苑3階	環境整備/傾聴ボランティア	
8/23	黒沢 華乃 様	千寿苑2階	環境整備/傾聴ボランティア	
8/23	谷渡 怜奈 様	千寿苑2階	環境整備/傾聴ボランティア	
8/23	岡本 彩莉 様	千寿苑3階	環境整備/傾聴ボランティア	
10/5	千野町獅子舞 様	地域交流ホール	獅子舞披露	
10/12	八幡町獅子舞 様	地域交流ホール	獅子舞披露	
10/19	ブラッドショット アイオライト 様	千寿苑2階	歌謡舞踊披露	
2/14	八幡町ささゆり会 様	千寿苑2階	舞踊披露	

平成 31 (令和元) 年度年間行事等事業実施報告

月	事業(行事)	地域交流	見学
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・花見ドライブ(市内) ・第1回家族会役員会 ・府中町木遣り ・クッキング(抹茶どら焼き) ・春の北國特選会鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェサロン国分との交流会 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・花嫁のれん展見学 ・家族会総会 ・クッキング(こいのぼりケーキ) ・朝日小学校運動会観覧 		
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・2階家族旅行 ・クッキング(じゃがいも餅) 	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェサロン国分との交流会 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・和倉大正琴教室コスモス ・第2回家族会役員会 ・第17回千寿苑夏祭り 		
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・クッキング(梅かき氷) ・海ドライブ(千里浜方面) 	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェサロン国分との交流会 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・3階家族旅行 ・クッキング(豆腐パンケーキ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一本松公園清掃活動 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・千野町獅子舞/八幡町獅子舞 ・敬老会 ・クッキング(おはぎ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェサロン国分との交流会 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・干し柿作り ・クッキング(スイートポテト) 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日小学校通学路清掃活動 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校との交流会 ・クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェサロン国分との交流会 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・正月遊び/初詣 ・クッキング(白玉ぜんざい) 		
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・節分 ・クッキング(りんごコンポート) 		
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな祭り ・クッキング(甘酒ゼリー) 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭菜園作り ・習字クラブ/生花クラブ 		

II 栄 養 課

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

No. 1

部署 千寿苑栄養課

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<p>食事の全量摂取の継続。</p> <p>●個人の状態に合わせて対応し、提供栄養量の8割以上の摂取ができるようサポートする。</p> <p>① 食事の提供 ② 千寿苑管理栄養士としての役割 ③ 緑会管理栄養士としての役割</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント食を準備段階から関わった。 ・経管栄養剤バックタイプへの移行。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの継続。 ・栄養ケアの内容充実のため、他施設栄養士との意見交換。 ・「食べる楽しみ」のための嗜好品や希望献立の検討と提供。 ・「食べる意欲の向上」「摂食機能の維持」のため、残食ある方への評価と対策。 ・経口維持計画の継続。 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅の方への個別対応。 ・地域貢献事業の継続。(とくだカフェへ出前講座「震災食」、中能登中学校しごと館の講師など) ・クリニック栄養課業務への関わり。 	<p>A</p>	<p>★ひとつひとつの業務を見直しながら、定着・充実できるよう検討している。</p> <p>★負担なく全量摂取できるよう、また、少しでも食べる意欲や機能を維持できるよう、多職種と検討しながら対策に取り組んでいる。</p> <p>★クリニックの管理栄養士休職につき、クリニックの給食管理及び栄養管理のサポートも並行し、業務をおこなってきた。</p>	<p>・多職種とのアセスメント充実。</p> <p>・非常時の備蓄品についての周知。</p> <p>・ひとり体制になるため、緑会の管理栄養士業務の内容整備と段取り。</p>

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31 年(令和元)年度 事業所外研修実績

日付	研修名	実施場所	参加者数
4月14日	「食力の会」オープンセミナー	公立能登総合病院	2名
5月18日	石川県糖尿病療養指導士研修会 「糖尿病と認知症」	石川県地場産業 復興センター	2名
5月25日	栄養士会定期総会 記念講演 「がん患者の生と死を支える食事」	ANA ホリディ・イン・ 金沢スカイ	1名
6月15日	石川県栄養士会生涯教育研修 「時間栄養学」	石川県地場産業 復興センター	1名
6月30日	石川県栄養士会生涯教育研修 「重症患者を救うための栄養療養」	石川県地場産業 復興センター	1名
7月6日	健康づくり提唱のつどい 「健康と腸年齢」 「乳酸菌の新たな可能性」	石川県地場産業 復興センター	1名
7月21日	石川県栄養士会生涯教育実務研修 「在宅栄養管理地域食支援」	石川県地場産業 復興センター	2名
10月5日	石川県栄養士会生涯教育基本研修 「食事摂取基準 2020 年版」	金沢市ものづくり会館	2名
11月10日	石川県栄養士会生涯教育実務研修 「アスリートと栄養アセスメント」	石川県地場産業 復興センター	1名
11月24日	石川県栄養士会生涯教育実務研修 「摂食嚥下機能リハビリテーション の最新の治験と実際」	北陸学院大学	2名
12月1日	食生活と植物油栄養に関する講習会	石川県地場産業 復興センター	1名
12月8日	石川県栄養士会生涯教育研修会 「在宅医療」	北陸学院大学	1名
R2年1月25日	地域で栄養ケアができる人材育成 研修会「訪問栄養士」	石川県女性センター	2名
R2年2月9日	石川県糖尿病療養指導士研修会 「糖尿病腎症重症化予防と 療養指導」	七尾サンライフプラザ	1名
R2年2月22日	羽咋郡市リハ栄養研修会	宝達志水町民センター アステラス	1名

平成 31 (令和元)年度 行事食報告書②

表記説明：千→千寿苑・ショート含む。

㊦→デイサービスせんじゅ、

㊧→デイサービスなでしこ

月	日	行事	食事・おやつ内容	クッキング
4月	8～13日	おやつさくら週間	おやつ：桜くず餅、さくら団子、桜わらび餅、苺、桜かさねカステラ、桜クリーム大福など	<千/18日> 抹茶どら焼き
	30日	栄養課発信イベント食	テーマ「春の味覚ご膳」 昼食：春の味覚めし、天ぷら、春キャベツの梅かつお、メロン他	<㊦/3・4日> <㊧/5・6日> 桜もち
	誕生者利用時	通所誕生会	おやつ：金平糖 ㊦㊧/おやつ：ケーキ(誕生者のみ)	
	随時	季節の食材アレンジ	菜の花の卵サラダ、桜えびご飯、もずく酢など	
5月	1日	天皇ご即位	「天皇ご即位お祝いご膳」 昼食：赤飯、炊き合わせ、新玉ねぎの酢の物他	<千/20日> こいのぼりケーキ
	3日	憲法記念日	おやつ：ねりきり	<㊦/16・17日>
	4日	みどりの日	おやつ：手作りながまし饅頭 昼食：うな井定食	<㊧/20・21日> いちごのお菓子 (いちごオムレット)
	5日	こどもの日	おやつ：クリームソーダゼリー	
	28日 誕生者利用時 随時	通所誕生会 季節の食材アレンジ	おやつ：季節の和菓子 おやつ：手作りみそようかん ㊦㊧/おやつ：セルクルケーキ(誕生者のみ) よもぎ饅頭、さよりフライ、筍焼売、豆ご飯など	
6月	1日～	約束食事箋見直し	栄養量と質、食事量を調整 (特にソフト食と療養食)	<千/26日> じゃがいも餅
	8日	季節のお菓子	おやつ：ミルクプリン桃ソース	
	12日	季節のお菓子	おやつ：あじさいゼリー	<㊦/27・28日>
	26日	栄養課発信イベント食	昼食：テーマ「夏越しの祓」 (五穀ご飯、生姜照り焼き、水無月風デザート他)	<㊧/25・26日> よもぎ団子
28日 誕生者利用時	季節のお菓子 通所誕生会	おやつ：やわらかよもぎ団子 ㊦㊧/おやつ：セルクルケーキ(誕生者のみ)		
7月	6日	季節のお菓子	おやつ：白桃くず餅	<㊦/2・3日>
	7日	七夕	昼食：コーンご飯、天ぷら、スイカ他 おやつ：七夕おやつ	<㊧/5・6日> コーヒー水ようかん
	12日	栄養課発信イベント食	テーマ「海の日」 昼食：みょうがご飯、鱈フライ、ところてん他 おやつ：うきわドーナツ (ゼリー対応はビーチをイメージしたゼリー)	
	25日	夏祭り	屋台(そうめん、焼きそば、カレーライス、焼きとり、カットスイカ、タピオカドリンク他)	
	27日 誕生者利用時 随時	土用の丑の日 通所誕生会 グループ農園 野菜の活用	昼食：うなぎ井、焼きなす、スイカ他 おやつ：土用餅 ㊦㊧/おやつ：セルクルケーキ(誕生者のみ) 紫玉ねぎ、じゃがいも他	

月	日	行事	食事・おやつ内容	クッキング
8 月	14日 15日 23日 29日	お盆 お盆 ㊦お涼み会 栄養課発信イ ベント食	おやつ:アイス風デザート おやつ:季節の和菓子 ㊦/おやつ:流しそうめん テーマ「残暑お見舞い申し上げます ～食べてクールダウン～」 昼食:サーモンのレモン漬け、 茄子のごま豆腐、中島菜そうめん他 おやつ:デザートようかん(栗)	<千/26日> かき氷 (梅サワーシロップ) <㊦/9・10日> <㊦/5・7日> あんみつ
	誕生者利用時 随時	通所誕生会 季節の食材ア レンジ	㊦㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ) 冷やしトマト、コーンご飯、焼きなすなど	
	随時	グループ農園 野菜の活用	紫玉ねぎ、じゃがいも他	
9 月	13日 14日 16日	お月見 通所合同敬老 会 敬老の日	おやつ:お月見ゼリー 通所/おやつ:だるまもなか(費用は苑負担) テーマ「秋を感じていただく」 昼食:赤飯、南蛮漬け、実り汁、りんごゼリー おやつ:季節の和菓子	<千/18日> 豆腐パンケーキ <㊦/26・27日> <㊦/25日> おはぎ
	23日 24日	お彼岸 栄養課発信イ ベント食	おやつ:おはぎ 昼食:きのこご飯、さんま塩焼き、梨他	
	随時 誕生者利用時	季節の食材ア レンジ 通所誕生会	おやつ:さつま芋のケーキ、栗ご飯、栗ム スなど ㊦㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ)	
10 月	18日～ 18日	新米へ 栄養課発信イ ベント食	中能登町産のコシヒカリ新米へ テーマ「えんやまの味を届けます」 昼食:筑前煮、茶わん蒸し他 おやつ:焼き芋	<千/30日> おはぎ <㊦/7・8日> <㊦/23日>
	23日 誕生者利用時 随時	園児との交流 会 通所誕生会 季節の食材ア レンジ	㊦/園児とクッキング ㊦㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ) 栗大福、きのこキッシュ、さつま芋ご飯など	さつま芋のお菓子 (さつま芋あんの薄 皮餅)
11 月	8日 14日 18日	干し柿作り 季節のお菓子 栄養課発信イ ベント食	干す日が長かったため、硬く仕上がった おやつ:りんごタルト テーマ「地物を食べて、みんなであったまら んかいね」 昼食:能登豚のとり野菜みそ焼き ホットりん ご添え、ゆずの香り大根煮、ぬか漬け他 おやつ:能登のブルーベリー蒸しパン	<千/29日> フライパンでスイート ポテト <㊦/27・28日> <㊦/19・21日> たこ焼き
	誕生者利用時	通所誕生会	㊦㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ)	

月	日	行事	食事・おやつ内容	クッキング
12月	6日	千寿苑クリスマス喫茶	千/おやつ:家族会よりムースケーキのご提供あり	<㊟/20日>
	22日	冬至	夕食:かぼちゃの煮物	<㊦/24日>
	24日	クリスマスイブ	㊟㊦/昼食:パン食 (クリームシチュー、フルーツ盛り合わせなど) おやつ:手作り和風プリン	クリスマスケーキ (ティラミス)
	25日	クリスマス	千/夕食:煮込みハンバーグ、レモンサラダ他 昼食:エビピラフ、照り焼きチキン他	
	31日 (通所30日) 誕生者利用時 随時	大晦日 通所誕生会 季節の食材アレンジ	おやつ:クリスマスおやつ 年越しそば他 ㊟㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ) 柚庵焼き、かぼちゃプリンタルトなど	
1月	1日	正月	おせち、お雑煮他 おやつ:迎春お菓子	<千/28日> 白玉ぜんざい
	2日	正月	おせち、かす汁他 おやつ:紅白まんじゅう	<㊟/17・18日>
	3日	正月	寿膳他 おやつ:手作り黒蜜プリン	<㊦/14・15日>
	4日	通所初め	昼食:赤飯、のし鶏他 おやつ:ねりきりバイキング	ゆずのお菓子 (水まんじゅう)
	7日 随時 誕生者利用時	七草 季節の食材アレンジ 通所誕生会	昼食:七草ご飯 かぶら蒸しゆずあんかけ、紅白なます ㊟㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ)	
2月	3日	節分	昼食:ちらし寿司、節分まめ他	<千/18日>
	14日	栄養課発信イベント食 (百寿のお祝い膳)	テーマ「バレンタインデー」 昼食:エビピラフ、手作りコロッケ、みかん他 おやつ:手作りティラミス	ぼっかぼかりんごコンポート <㊟/14・15日> <㊦/13日>
	23日 誕生者利用時	天皇誕生日 通所誕生会	昼食:赤飯、炊き合わせ他 ㊟㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ)	チョコレートのお菓子 (チョコようかん)
3月	3日	桃の節句	昼食:桜えびご飯、南蛮漬け、菜の花の清汁他	<千/16日> 甘酒ゼリー
	14日	栄養課発信イベント食	おやつ:いちごカステラ おやつ:テーマ「春よ、来い」 (プリンアラモード)	<㊟/16・18日> <㊦/17日>
	誕生者利用時	通所誕生会	㊟㊦/おやつ:セルクルケーキ(誕生者のみ)	ぼたもち

令和元年度 行事食報告書③

・令和元年度は「食事の全量摂取の継続」を事業計画に掲げて取り組んできました。食事や栄養に関する課題は人それぞれです。「食べる楽しみ」のためのイベント食の充実、「食べる意欲の向上」や「摂食機能の維持」のための個別対応をしながら、食事摂取量を維持できるようサポートしてきました。

・経管栄養法においては、利用者様の状態や衛生面、施設環境などを考慮し、バックタイプの栄養剤の導入をおこないました。利用者様への負担やトラブルの軽減に努めています。

【食イベントの一例】



百寿のお祝い御膳
(嚥下対応食)
どの食形態においても、
見た目にも味にも喜んでいただけるよう
検討しています。手作りカードを添えて。

Ⅲ せんじゅ・なでしこ（デイサービス）

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 せんじゅ・なでしこ 1

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
① 筋力の見える化	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にバーサルインデックスを測定し、筋力の見える化に努める。 ・バーサルインデックスの結果をふまえ、ADL 低下を防ぐため、個々にプログラムを作成し、実践する ・日々のレクリエーションや機能訓練で、筋力トレーニングを増やす ・機能訓練加算者の筋力測定を行う。 	B	<p>定期的に筋力測定・バーサルインデックス測定を行っている。</p> <p>バーサルインデックス低下者のプログラムを継続している。</p> <p>機能訓練で筋力トレーニングを増やしている。</p> <p>定期的に行っている</p>	<p>継続・より増やせるよう工夫</p>
② 健康で明るい職場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日、朝・夕のストレッチ、空き時間の筋トレメニューを各自で作成し、実践 ・ 自分の健診結果を自覚し、改善できるように必要な生活を心掛ける ・ 腰痛予防に努める ・ 計画有休を年間 5 日間取得 ・ 残業をしない ・ ペップトークの活用 ・ 職員間の言葉使い 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の体をいたわるためにも、できる事に取り組んでいる。 ・ 心身共に良い状態で利用者に関われるよう、自己管理している。 ・ 健診結果を自覚し、食事内容を見直している。 ・ 計画有給は取れている ・ 前向きな言葉を心がけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自、自己管理を継続できるように、声をかけあう ・ 残業を減らせるよう、業務改善を意識し職員同士協力する ・ 各個人が言葉使いに気をつける

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31(令和元)年度目標に対する自己評価

部署 せんじゅ・なでしこ 2

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
③ 地域貢献	5/9 白馬町健老会 6/14・10/23 あさひ保育園 8/29 グループデイ国分 11/18 よるまい会 1/22 ひょうしぎの会	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの際は、利用者様やご家族・地域の方々に楽しんで頂けるよう努力している。 ・ 地域のイベントに参加し、交流を図っている。 ・ カフェに来て下さった方の施設見学を受け入れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント・カフェなどを通して、地域の方に施設を知ってもらい、新規利用者につながるよう努力していく ・ 新たな需要がないか随時情報収集
④ 利用者本位のケア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所内研修・新人研修の継続 ・ 認知症実践者研修・リーダ研修 ・ ひもときシートの活用 ・ スピーチロック廃止にむけての取り組み 	C	<ul style="list-style-type: none"> 6/14 褥瘡勉強会 8/19 身体拘束の基本 8/26 噛む力と食べる力は自立支援のための生きる力 9/7 職員倫理 9/8 上級救命講習 9/29 認知症研修に参加 10/25 認知症介護サービス向上研修 11/13 嘔吐物の処理 勉強会 11/22 感染症予防研修会 11/26 身体拘束廃止 勉強会 12/5 ポジショニングの基本 12/10 防災設備に関する勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の質を高めるために今後も研修に参加する ・ ひもときシートは継続 ・ スピーチロックについては、勉強会・ミーティングなどで、働きかける

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31(令和元)年度目標に対する自己評価

部署 せんじゅ・なでしこ 3

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
⑤ 利用者増への 取り組み	・ 事業所見学会の開催	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見学会は実施できていないが、利用者増につながるよう、日々の業務で楽しんで頂けるよう努力している。 ・ 利用者の要望を取り入れる ・ 送迎時に元気に挨拶をするなど、日ごろできる事を行っている。 ・ 新規利用者を積極的に受け入れている。利用日追加・臨時利用などを検討している。空き情報を CM にお伝えし、稼働率がアップしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見学会は継続できれば良い ・ 利用者本位のケアを行い、利用者の定着をはかる。1 日を楽しく過ごして頂く。 ・ 稼働率アップにつながるよう、利用者様に心地よく過ごしていただく

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31(令和元)年度 通所介護内部研修等実績

日付	研修名等	講師	参加者数
6/4	褥瘡勉強会	褥瘡対策委員会	10名
8/28	「噛む力」と「食べる力」は自立支援のための生きる力	えんやまグループ	5名
10/7	職員倫理	デイサービス	18名
11/13	感染対策勉強会	感染対策委員会	27名
11/26	身体拘束廃止委員会勉強会	身体拘束委員会	17名
12/3	ポジショニングの基本	褥瘡対策委員会	27名
12/10	防災設備に関する勉強会	防災委員会	10名
1/21	ひもときシート勉強会	デイサービス	14名
2/18	介護請求書勉強会	デイサービス	11名

平成 31(令和元)年度 通所介護外部研修等実績

日付	研修名	実施場所	参加者数
9/12	上級救命講習	七尾消防署	22名
10/25	認知症介護サービス向上研修	石川県健康福祉部長 寿社会課	3名
1/27	石川県デイサービスセンター協議会 第1回 職員研修	石川県デイサービス センター協議会	2名

平成 31 (令和元) 年度ボランティア受入活動実績報告

活動日	ボランティア名 (団体・個人)	活動場所	活動内容	備 考
5/24・2/21	にこにこ一座	地域交流ホール	歌謡・舞踊	
5/24	元気かいね白馬	デイルーム	交流	
6/14・10/23	あさひ保育園	デイルーム	交流	
8/29	グループデイ国分くつろぎ	デイルーム	体操・ゲーム	
9/19・9/25	七尾市鍼灸マッサージ師会	デイルーム	マッサージ	
10/19	青伯民謡	地域交流ホール	民謡	
11/20	よるまい会若林	デイルーム	体操・ゲーム	
12/16	一翔会	地域交流ホール	歌謡・舞踊	
1/22	ひょうしぎの会	デイルーム	紙芝居	
2/12	チーム花	地域交流ホール	歌謡・舞踊	

平成 31 (令和元) 年度年間行事等事業報告書

部署名：デイサービスセンター せんじゅ

月	事業(行事)	地域交流	ボランティア・見学
4月	お花見ドライブ 桜湯 桜餅作り		
5月	母の日カーネーションプレゼント しょうぶ湯 苺のお菓子作り	元気かいね白馬	にこにこ一座
6月	あじさい湯 よもぎ団子作り		
7月	笹の葉湯 水ようかん作り		
8月	ひまわり湯 あんみつ作り	グループデイ国分との交流会	
9月	敬老マッサージ りんどう湯 おはぎ作り	一本松奉仕作業	
10月	運動会 オリーブ湯 さつま芋のお菓子作り	徳田まつり	
11月	さざんか湯	よるまい会若林と交流会 朝日小学校通学路清掃	
12月	年忘れ会 ゆず湯 クリスマスケーキ作り		
1月	初詣 松湯 柚子のお菓子作り		
2月	梅湯 チョコレートのお菓子作り		
3月	菜の花湯		

平成 31 (令和元) 年度年間行事等事業報告書

部署名: デイサービスセンター なでしこ

月	事業 (行事)	地域交流	ボランティア・見学
4 月	お花見ドライブ 桜湯 桜餅作り		
5 月	母の日カーネーション しょうぶ湯 苺のお菓子作り	介護予防グループ「元気かいね」 白馬様との交流会	
6 月	あさひ保育園と交流会 あじさい湯 よもぎ団子作り		
7 月	花嫁のれんドライブ 千寿苑夏祭り 笹の葉湯 水ようかん作り		
8 月	流しそうめん ひまわり湯 あんみつ作り		
9 月	敬老会 敬老マッサージ りんどう湯 おはぎ作り		
10 月	あさひ保育園と交流会 オリーブ湯 さつま芋のお菓子作り		
11 月	蘭の国ドライブ さざんか湯 たこ焼き作り		
12 月	忘年会 ゆず湯 クリスマスケキ作り		
1 月	初詣 松湯 ゆずのお菓子作り		
2 月	バレンタインの集い 梅湯 チョコのお菓子作り		
3 月	ぼた餅作り		

IV やくしの里（グループホーム）

平成31(令和元)年度目標に対する自己評価

部署 グループホームやくしの里1

計画と方法・取組	1年間の具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<ul style="list-style-type: none"> 自分で出来ることは自分でしていただく。生活の中で役割を1つ持つことで1日1回体を動かす。自分に仕事があると感じることで生活に張りを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別で能力に応じて家事（調理、シーツ交換、洗濯たたみ、ゴミ箱作り、掃除機がけ、モップ掛け、テーブル拭き）などしていただく。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に取り組まれる方3名、依頼をすればされる方2名、認知症のため指示が伝わらなかったりすることがある方2名、依頼をしても拒否される方が2名。 入居者の入れ替わりが過去5年でみると5年以上前から居住していた方は1名のみとなり、今年度は3名の入れ替わりがあった。要介護度は改善したが、以前に比べ居室で過ごす時間が全体的にみて多くなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態をみて身体に負担のかからない取り組みの提供。 当番制による入居者と職員が周知できる取り組み。 居室に籠りがちにならないよう個別での趣味への取り組み。
	<ul style="list-style-type: none"> 昼食前の嚙下体操、天気の良い日の散歩、フリーバンドチューブを使用したエクササイズ（週3回） 	B	<ul style="list-style-type: none"> 昼食前の嚙下体操は毎日実施。 ゴムバンド体操は午後に行っていたものを下半期より午前の口腔体操後に時間変更し実施（3日に1回） 入居者の入れ替えもあったが要介護度の改善が3名見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 口腔体操とゴムバンド体操をセットにし継続。 取り組みがわかるように実施した職員のサイン。 取り組みによる成果の評価

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 グループホームやくしの里2

計画と方法・取組	1年間の具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<ul style="list-style-type: none"> 自分で出来ることは自分でしていただく。生活の中で役割を1つ持つことで1日1回体を動かす。自分に仕事があると感じることで生活に張りを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 旬の食材の提供、季節に合わせた行事食の提供、行事や小グループ旅行での外食、食事量の記録、私の一品、買物同行、食材料費の節約。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 施設内での旬の食材の提供や季節に合わせた行事食の提供は出来たが、小グループや個別での外食は職員の確保ができず出来なかった。 私の一品は2回実施。 冬季以外は食材購入時の買物同行を実施。 食材料費は前年に比べ大幅に節約できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月1回、入居者の意向を聞き特別食(弁当、刺身)などを提供。 私の一品は中止。 行事での外出、外食、買物同行は新型コロナウイルス感染予防のため情勢をみて沈静化するまで中止。 食品ロス対策の継続。

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価 : A100点~90点、B89点~75点、C74点~60点、D60点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 グループホームやくしの里 3

計画と方法・取組	1年間の具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<ul style="list-style-type: none"> 年次有給休暇の取得 	<ul style="list-style-type: none"> 職員1人あたりにつき、年間5日間の有給休暇を取得できるよう勤務表を作成する。年度初め、年度途中の個人面談で希望の確認。人員不足に対して負担が偏らないよう配慮する。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 12月より1名入職。職員1名定年により退職。2月より7名の人員体制。 職員全員5日間の有給休暇を取得できたが体調不良により3名の職員が休養することがあり、千寿苑やたかしなの里より応援をいただいたことで公休や有給休暇の取得ができた。 下半期の個人面談は実施できず（実施予定月に体調不良による休養者がいたため） 超過勤務は年間で半分ほどの月であり。 	<ul style="list-style-type: none"> 曜日によって勤務のメリハリと業務のスリム化の検討。 体調不良時における勤務の変更と早めの受診。
<ul style="list-style-type: none"> 職員同士のコミュニケーションを多くとることで円滑に仕事ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 申し送り・ミーティング時の職員の意見交換、休憩時間を大事にし職員間のコミュニケーションをはかる。定期的に個人面談の実施。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 朝夕の申し送り時、ミーティング時に意見交換は出来ていると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間での意見の相違、業務内容の統一について、その都度確認と徹底することで円滑に仕事ができるようにつなげる。

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31（令和元）年度ボランティア受入活動実績報告

活動日	ボランティア名（団体・個人）	活動場所	活動内容	備考
R1. 8. 27	徳田の民話	施設内	紙芝居による白米伝説と手遊び	3名

平成 31（令和元）年度 事業所内研修実績

日付	研修名	実施場所	参加者
R1. 8. 20	身体拘束廃止について	千寿苑交流ホール	5名
R1. 8. 28	噛む力と食べる力は自立支援の大きな力	千寿苑交流ホール	1名
R1. 11. 13	感染症勉強会	千寿苑交流ホール	2名
R1. 12. 5	ポジショニングの基本	千寿苑交流ホール	1名

平成 31（令和元）年度 事業所内研修実績

日付	研修名	実施場所	参加者
R1. 8. 1	身体拘束廃止推進員養成研修	七尾市文化ホール 第 24 会議場	橋本光治

平成 31 (令和元) 年度年間行事等事業報告書

部署名： グループホーム やくしの里

月	事業(行事)計画	地域交流	ボランティア・見学
4月	花見 駐車場にて全員 ドライブ 3名 避難訓練 (夜間想定)	大泊朝市 2名 大泊町春祭り 4名	八幡町ささゆり会 中止 北国特選会 2名 誕生会
5月	青柏祭見物 中止 花嫁のれん館見学 中止	大泊朝市 中止	
6月	菖蒲湯 ワックス掛け	大泊朝市 1名	
7月	七夕飾り作り 水羊羹作り 千寿苑夏祭り見学 9名 シェイクアウト石川	大泊朝市 2名 アットホームコモド様交流会 9名参加	
8月	花火 流しそうめん 七尾美術館見学 中止	大泊朝市 中止 大泊盆踊り	誕生会 徳田の民話 3名来所
9月	お彼岸 おはぎ作り ワックスがけ 私のお一品 家族交流会 5家族9名参加	大泊朝市 1名 南大呑地区敬老文化祭 9名	のと里山里海ミュージアム見学4名 誕生会
10月	徳田祭り 中止 避難訓練 (日中想定) 私のお一品	大泊朝市 中止 南大呑地区津波避難訓練 2名	和倉温泉足湯 中止
11月	外食会 中止 紅葉ドライブ 中止 私のお一品	大泊朝市 1名	菊花展 4名
12月	クリスマス会 4家族 ゆず湯 ワックスがけ 年越しそば おせち作り	大泊朝市 中止	
1月	おせち料理・書初め 正月遊び (福笑い・カルタ) 七草粥	大泊朝市 中止	誕生会 3名
2月	節分 災害時訓練と鍋パーティー	たらのこもちまつり 職員のみ	誕生会 1名
3月	ひな祭り会 ひな壇飾り見学 中止 ワックスがけ お彼岸 おはぎ作り	大泊朝市 中止	七尾市民音楽祭 中止 誕生会 2名

V たかしなの里（小規模多機能型居宅介護施設）

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 小規模多機能型居宅介護施設たかしの里 1

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<p>○ご利用者様の生きがいを支え、楽しく安心して過ごしていただける環境を提供する。</p> <p>○地域との関りを増やす。</p> <p>○開かれた施設づくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域行事への参加 ・ 施設でのイベントや催しに、地域の方を招待し交流する。 ・ ご利用者様が気兼ねすることなくその人本意に過ごしていただける居場所にす 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月 1 回高階コミュニティーセンターで行っているカフェたかしの里にご利用者様も参加する。 ・ 暖かい日には、表のテラスでコーヒーなどを飲みながら、日光浴やおしゃべりをしたりして楽しんでいただく。 ・ 少人数での散歩やドライブを実行する。 ・ 定期的なドライブや地域施設の見学を積極的に行う。 ・ ボランティアサークルを積極的に受け入れご利用者や地域の方に楽しんでいただく。 ・ ご家族ご利用者様とお食事会を行い、スライドショーやゲームなどを通じて施設での様子を見ていただく。また市職員、運営推進委員や苦情解決第三者委員の方を招待する。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月、カフェたかしの里にご利用者様と参加し交流した。 ・ 施設でのイベントに地域の方を招待。 ・ テラスを開放し、お茶や手作り水羊羹などでおしゃべり交流を行った。くれない太鼓・にこにこ一座 2 回開催 …地域高齢者や有識者を招待 ・ 地域に出向いての取組み お花見、青柏祭、につぼん丸クルーズ出航時、のと里山里海ミュージアム、花嫁のれん館、菊花展、生花展、足湯ドライブ、城山への紅葉ドライブ ほか地域の行事の見学など行なった。 (小学校運動会、敬老会、安浄寺お参り、体育レクリエーション、菜の花田んぼ、高階まつりなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お一人おひとりが自分の居場所とっていただける施設作りをする。

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 小規模多機能型居宅介護施設たかしの里 2

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<p>○ご利用者様の生きがいを支え、楽しく安心して過ごしていただける環境を提供する。</p> <p>○地域との関りを増やす。</p> <p>○開かれた施設づくりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族交流会を実施し、ご家族ご利用者様、職員との交流を図る。 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族交流会・意見交換会の実施 ご家族様との意見交換では、認知症の方への接し方の勉強会を実施。 交流会では手作りの料理で昼食会を行った。 ・ 菖蒲湯、おはぎ作り、クリスマス会では職員によるドジョウ掬いや舞踊、二人羽織やバザーなどで利用者様と職員の交流を行った。 ・ 池崎町秋の大祭 ・ 果物・ジュース・菓子等で地域の方や子供たちと交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・
<ul style="list-style-type: none"> ・ ご家族や地域の方へLINEで情報提供をし、密にコミュニケーションを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 写真などで遠方のご家族への情報提供や行事やボランティア、サロンを企画してLINEで情報提供をし、より多くのご家族様や地域の方が気軽に來ていただける機会を増やす。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の様子やイベント、食事メニュー、また地域での出来事をLINE等で提供した 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者のかたでも見ただけのような広報誌を発行する。

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 小規模多機能型居宅介護施設たかしの里 3

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
<p>○体重・身体能力・筋力の（推移）の見える化</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の ADL の維持向上や筋力アップが出来るよう運動する機会を増やし成果が見えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の歩行訓練や百歳体操を実施し、定期的な測定（握力）を行う。 <p>測定方法：年 2 回（10 月・3 月）</p> <ul style="list-style-type: none"> 握力測定 歩行スピード（5m 歩行） 椅子からの座位＝立位 	B	<ul style="list-style-type: none"> 毎日全員で歩行訓練を実施している。 食事前の体操や昼からの百歳体操を全員で実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 成果が見え、楽しんで取り組める体制を作る。
<p>○おいしい食事を提供し、元気になり幸せを感じて頂くことで低栄養を防ぐ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 栄養、身体活動を通じてご利用者様の『生活の質』を守り、健康で元気に過ごしていただく。 	<ul style="list-style-type: none"> おいしく栄養バランスの取れた食事の提供と低栄養状態のご利用者様には主治医や栄養課と連携を図り栄養状態を改善する。 <p>(栄養食品の提供など)</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 低栄養のご利用者様には、栄養食品の提供。 栄養バランスを考えた家庭料理を日々提供。 	<ul style="list-style-type: none"> 次年度も継続

※評価について ⇒自己採点方式 (100 点満点で評価：A100 点～90 点、B89 点～75 点、C74 点～60 点、D60 点以下)

平成 31 (令和元)年度目標に対する自己評価

部署 小規模多機能型居宅介護施設たかしの里 4

計画と方法・取組	具体的な取り組み	評価	振り返り	次期への繰越や課題など
○職員の資質向上（スキルアップ）に努めサービスの向上を図る。 ・ 内外の研修に積極的に参加する体制づくり。 ・ スタッフ、事業所評価の強化。 ・ 各自、目標設定し定期的に確認する。	・ 年間研修計画に沿って事業所内外の研修の実施。 ・ 自己評価表を作成し、定期的に検討する。	C	・ 年間研修計画に沿った事業所内外の研修の実施があまりなされなかった。 ・ 計画通り外部研修がなされなかった。 ・ グループ内研修への参加者が少なかった。 ・ 自己評価表を作成したが、定期的に検討をしなかった。	・ グループ内の研修に積極的に参加する。 ・ 内部研修を積極的に企画する。
○職員の筋力アップに努める	百歳体操を一緒に行なう。 それぞれのやり方の取り組みを職員同士で確認し合う。	B	・ ご利用者様と一緒に体操を行っている。	・ 次年度も継続
○美粧化への取り組み。 ・ 施設内や周辺をきれいにし、ご利用者様、職員が居心地の良い環境づくりを実施する。	・ プランターに花を植えてご利用者様に楽しんでいただく。 ・ 定期的に窓ガラスや外壁の清掃を行う。 ・ 定期的な施設周辺の草刈りを実施する。	A	・ プランターを施設前に並べている。 ・ 施設内に業者を入れず、職員でワックスがけを行った。 ・ 外壁や窓ガラスに高圧洗浄機を使い清掃を行った。 ・ 周辺の草刈りを行った。	・ 次年度も継続

※評価について ⇒自己採点方式 (100点満点で評価：A100点～90点、B89点～75点、C74点～60点、D60点以下)

平成 31 (令和元) 年度年間行事等事業実施報告

たかしなの里

月	事業 (行事)	地域交流・ボランティア	見学対応・職員研修
4月	お花見ドライブ		
5月	くれない太鼓 にこにこ一座 避難訓練 (夜間設定)	カフェたかしな参加	青柏祭でか山見学 高階地区体育レクリエーション大会見学 朝日小学校運動会見学 『菜の花田んぼ』見学
6月	菖蒲湯	カフェたかしな参加 高階地区敬老会参加	にっぽん丸見学
7月	シェイクアウトいしかわ 安浄寺お参り		
8月	家族交流会 (意見交換会)	カフェたかしな参加	高階まつり見学
9月	足湯ドライブ おはぎ作り	カフェたかしな参加	のと里山里海ミュージアム見学
10月	池崎町秋の大祭 避難訓練 (日中設定)	カフェたかしな参加	
11月	紅葉ドライブ		花嫁のれん館見学 菊花展・華道協会生花展見学
12月	にこにこ一座 ゆず湯 クリスマス会 餅つき		
1月	正月遊び 法話		
2月			
3月			
その他	毎月お誕生会 定期的にドライブ 県議会議員・参議院期日前投票		

平成 31 (令和元) 年度 事業所内研修実績

日 付	研 修 名	実施場所	参加者数
8・26	職員の倫理	事務室	10
9・30	施設における虐待を知る	事務室	10

平成 31 (令和元) 年度 事業所外研修実績

日 付	研 修 名	実施場所	参加者数
8・28	嚙む力と食べる力は自立支援の大きな力	千寿苑 地域交流ホール	4
11・13	感染症勉強会	千寿苑 地域交流ホール	1
12・5	ポジショニングの基本	千寿苑地 域交流ホール	1

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 緑会	代表者	円山 寛人	法人・事業所の特徴	法人の理念「仁愛・信頼・貢献」を基に利用者個々の「思い」や生活ペース、家族、地域との繋がりを大切にした支援に取り組んでいる。複数の看護職員の配置に加え、母体（医療法人や社会福祉法人）の充実したバックアップ体制があり、利用者・家族の安心に繋がっている。
事業所名	たかしなの里	管理者	円山 徹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	2人	0人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ご利用者様お一人おひとりがこの住み慣れた地域での暮らしに今まで通り楽しく過ごしていただけるよう、ミーティングを増やし、職員が同じ考えで支援出来るように取り組む。	情報提供シートやミーティング等で利用者様の思いやその時の状態を共有し支援することができていた。	「出来ている点」「できていない点」から「次回までの具体的な改善計画が明確に提示されている。 常にたくさんの項目を意識しながら取組みを進めていることが確認できた。	ご利用者様の居場所になれるよう会議やミーティング等で情報の共有を行い支援する。 ご利用者様に筋力を維持して頂くよう日々の体操や歩行訓練を行い定期的な測定を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	施設を開放して家族や地域の方など多くの方々に来ていただけるような行事の開催と施設内での出来事などをコミュニケーションアプリLINEの活用を通して施設を知っていただくようにする。	オープンカフェを開いたりイベント等に地域の方を招待して利用者様と一緒に演芸やおしゃべり等で楽しんでいただけた。また、日頃の出来事をLINE活用で施設をPRすることができた。	高齢者が多い地域なので、LINEより他の方法で発信した方が良い。	ご利用者様、職員をはじめ誰もが居心地が良くなる施設作り。 プランターに花を植えてご利用者様に楽しんでいただく。 定期的に窓ガラスや外壁の清掃を行う。 広報誌の活用で地域に発信
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方々や運営推進委員、ご家族様の意見を聞き、ひとつずつ地域に貢献できるよう取り組んでいく。	地域での会議や行事等に参加をしたり高齢者参加者の送迎などを行った。 地域のお祭りに飲食の提供をした。 施設の行事に地域の高齢者を招待した。	地域と連携し行事やイベントに積極的に参加している。 地域の認知症カフェの参加者の送迎をしている。またご利用者の方も可能な範囲で参加している。	地域コミュニティーセンターや近隣の施設と連携を図り地域の福祉活動の支援を行う。

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	生活歴や自宅での過ごし方を出来るだけ把握し、職員間はもとより地域との連携を図り、ご利用者様お一人おひとりの思いに寄り添った支援が出来るよう取り組む。	地域の敬老会や認知症カフェの参加、地域での行事、イベントの見学を始め、お寺参りや四季折々のドライブなど多く執り行いご利用者様に楽しんで頂けた。	カフェや地域行事に参加することで、本人が一人で行けない（参加できない）所に行けることはすごく刺激的であるため良いと思う。継続してほしい。	ご家族様や地域の方々と連携を密にして安心して今まで通りの生活が出来るよう支援する。地域の行事や四季折々のドライブなど積極的に参加をしたり見学をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進委員にもっと施設内を見ていただき、意見や知恵をいただくようにする。	ご家族様と運営推進委員とで認知症の勉強会と意見交換会を実施した。またご利用者様ご家族様地域の方と職員が施設で食事会を開き交流を行った。	運営推進会議ではご家族様や職員そして行政、地域からコミュニティーセンター長、児童民生委員長、町会長を交えた会議の為、情報の共有が出来る。	運営推進会議で事例検討を行うなどしてご家族様をはじめ委員から知恵やご指導を頂き改善に努める。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練に、地域の方々にもっと参加していただき、意見をいただきながら安全安心な施設作りに努める。	避難訓練では日中通常業務体制と夜間想定で地域の消防団員の協力も頂き2回行った。また地域の運営推進委員も見学に来られた。訓練はパターン化されていてやや緊張感が無かった。	工夫して取組んでいるのが見られる。災害時は施設が頼りになるかどうか分からない。	施設での防災計画や訓練について運営推進委員にもっと知っていただく。災害時には施設で出来ることを運営推進会議で検討していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・本田・中山・村山・北川・北村・清西・島山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	15人	2人	0人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の気づきや得た情報を記録に残す。 ご利用者様の生活歴を再確認し情報共有をしっかりと取る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 会話や声掛けなどで新たな情報があればケアマネに提供し、スタッフで共有している。 スタッフ全員が情報掲示板を確認し、その方のニーズを応えられるよう接していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6人	11人	0人	0人	17人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2人	15人	0人	0人	17人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	5人	12人	0人	0人	17人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	13人	2人	0人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 初期支援ではサマリや情報提供シートの掲示で情報共有が出来ている。また毎朝のミーティングで状態など確認し、その方が安心して楽しくして頂けるよう努めている。 職員が意識して会話や声掛けをし、新たな情報があればケアマネに情報提供している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 自己表現の上手くできないご利用者様の関りが少ない。 スタッフ全員がご家族様と顔を合わせる機会が少ないこともあり、関係作りができない職員がいる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字程度)
<ul style="list-style-type: none"> 初めてご利用される方に、スタッフ全員が情報を共有し、笑顔で接して挨拶、会話、声掛けを通じて不安なく居心地のいい場所を提供出来るよう努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	14人	3人	0人	17人

前回の改善計画
 ・担当職員性を活かして本人の目標が叶えられるよう努力する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・担当職員性がうまく機能しなかった。
 ・ご利用者様全員の目標(ゴール)をスタッフ全員で共有することが出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」が分かっていますか?	0人	14人	3人	0人	17人
②	本人の当面の目標「～したい」が分かっていますか?	0人	15人	2人	0人	17人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	13人	4人	0人	17人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り次の対応に活かしていますか?	0人	14人	2人	0人	17人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・個々に合った会話、運動、食事等に支援が出来ている。
 ・できる能力を発揮できるよう訪問時ご個別対応している。
 ・担当職員からの情報でご利用者様の今の気持ちを共有している。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・スタッフ全員が、ご利用者様個々の目標(ゴール)が理解出来ていない。
 ・全般的にフロアでは、ご利用者様全員での対応が多く個々での対応不足がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字程度)
 ・担当職員性を活かして本人の目標が叶えられるよう努力する。
 ・いつまでも元気で過ごしていただけるよう、食事の管理と筋力アップに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・
本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	14人	0人	0人	17人

前回の改善計画
・ご利用者様が話しやすい信頼関係を作る。(敬意を持った接し方をする。)

前回の改善計画に対する取り組み結果
・スタッフ全員が笑顔で接し、和やかな雰囲気を作るよう努めていた。ご利用者様の筋力維持に毎日の百歳体操、食事前の嚥下体操や歩行訓練など実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	6人	10人	0人	17人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2人	15人	0人	0人	17人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	10人	0人	0人	17人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	12人	0人	0人	17人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6人	11人	0人	0人	17人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の表情や自宅での状態等で感じたことはミーティング等で話し合っている。
・変化に気づいた時は記録し他職種で情報共有している。
・笑顔で接し本人が良く知っている話題を会話しながら話しやすい環境を努めている。
・本人の異常が見られるときには家族への密な連絡、受診への説明等対応ができています。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の「以前の暮らし方」についてすべてが理解出来ていない。
・利用者様の希望で遠慮されて、なかなか言って貰えないことがある。
・利用者様の特徴や癖を汲み取りながらその方に応じた付き合い方を考えていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字程度)
・ご利用者様の筋力維持に日々の体操や歩行訓練を行い、定期的な測定による管理を行う。
・利用者様の特徴や癖を汲み取りながらその方に応じた付き合い方を行い支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	3人	0人	17人

前回の改善計画	・生活歴や自宅での過ごし方を出来るだけ把握し、スタッフが共有することで支援に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々のミーティングや掲示板などでスタッフで共有し、自宅での支援や家族との連携を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等理解していますか?	0人	14人	2人	1人	17人
②	本人と、家族、介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0人	13人	3人	1人	17人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	11人	4人	2人	17人
④	本人の今の生活に必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	9人	6人	2人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域での暮らしを支援するために隣家の方にも見守りを依頼し、本人ができることを継続出来るよう努めている。また楽しく過ごしていただけるよう地域の行事に積極的に参加したりイベントがあれば見学に行ったりしている。 ・訪問時の様子をスタッフで共有し支援に繋げている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員がご家族様や地域の関係者と接する機会が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字程度)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様や地域の方々との連携を密にし、訪問や地域の方の協力などで安心して今まで通りの生活が出来るよう支援する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・
本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	14人	1人	0人	17人

前回の改善計画
 ・利用者様の「～したい」に答えていく。
 ・サービスの必要性を共有理解し支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・レクリエーションやドライブ、見学など利用者様の希望を取り入れて行っている。
 ・掲示板やミーティング等で、本人の変化についてスタッフが共有し、心身に合わせた柔軟な対応が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4人	10人	2人	1人	17人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7人	8人	1人	1人	17人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4人	10人	2人	1人	17人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	8人	2人	0人	17人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・本人やご家族様の状況に合わせて急なお泊りや訪問、通いを柔軟に対応している。
 ・本人の体調に変化があった場合には、看護師が対応しご家族様、主治医や医療機関との連携報告を徹底している。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・経過記録など決まっている内容については、記録されているが、本人の変化に気づいた時の状況や言った言葉など具体的な記録が少なく次の支援に繋がっていない。
 ・地区の認知症カフェの参加が少なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字程度)
 ・ご利用者様の取り巻く状況に合わせて、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に対応していく。
 ・ご家族様や地域の方と連携しあって支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	12人	1人	1人	17人

前回の改善計画
・オープンカフェを開いたり、天気の良い日のお散歩や日光浴などで表に出る機会を増やし地域の交流を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果
・天気のいい日にはドライブに出掛けたり、地域ご行事・イベントがあると積極的に参加や見学をした。また慰問等がある時には地域の方を招待して交流をすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関・介護施設・福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4人	7人	4人	2人	17人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3人	8人	2人	4人	17人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3人	10人	2人	2人	17人
④	登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れますか?	3人	7人	4人	3人	17人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・本人の要望に応じた福祉用具の購入や貸し出しなどの支援を喜ばれている。
 ・地域の各種機関・団体の会議や行事に参加している。
 ・町会の自衛消防隊と連携し年2回避難訓練を行っている。
 ・施設の行事に近隣の高齢者を招き交流している。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・町のお祭りに施設の前では子供たちに菓子や果物を提供したが、直接施設を訪れるような仕掛けができなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字程度)
 ・地域の方たちに気軽に施設に立ち寄って貰える施設作りをする。
 ・地域の活動に積極的な協力と参加をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

7. 運営

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	12人	1人	0人	17人

前回の改善計画	・地区コミュニティセンターで企画している認知症カフェへの協力をしていく。 ・ご利用者様ご家族様が苦情や意見の言いやすい環境作りと反映できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地区で行っている認知症カフェで送迎の手伝いをさせてもらっている。 ・苦情の受付の第三者委員を地元の方に変更し相談しやすいようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2人	8人	4人	3人	17人
②	利用者、家族、介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	12人	0人	2人	17人
③	地域の方から意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	12人	2人	2人	17人
④	地域が必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行なっていますか?	1人	13人	1人	2人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝のミーティングや会議等で疑問点や意見があった場合、発言しあっている。 ・本人やご家族様から意見や要望があった時は、スタッフで話し合い支援できるようにしている。 ・運営推進会議で地域やご家族様から意見等いただき改善に繋げている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・スタッフ個々の自己評価を行ったが、話し合いや検討が無く改善されなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字程度)
・職員が意見の出しやすいように、話し合える環境作りと職員面談などを実施して施設改善を努める。 ・地域での取組みに積極的に協力・連携し交流を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・
本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	6人	4人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 可能な限り、全員が外部研修に参加出来るようにする。 リスクマネジメントについて月1回の定例会議で情報共有の方針を決定する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修の受講計画に対し、実行がされなかった。 内部研修の年間計画が無く、その都度行ったため回数が少なかった。 毎月安全対策会議を実施しリスクマネジメントに取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3人	2人	6人	6人	17人
②	資格取得やスキルアップのための研修会に参加できていますか	2人	1人	7人	7人	17人
③	地域連絡会に参加していますか	1人	2人	4人	10人	17人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	4人	4人	6人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 朝のミーティングや会議で、日々のご利用者様の様子やアクシデント、インシデントなど、報告検討を行い事故に繋がらないよう努めている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 外部研修の受講計画に対し、実行がされなかった。 臨時職員やパート職員が多いため、研修時間がうまく取れなかった。 年に数回のグループ内研修が行われたが、ほとんどの職員は参加しなかった。 研修参加やスキルアップに関してはスタッフの考えや意識の個人差が大きい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字程度)
<ul style="list-style-type: none"> スタッフで研修内容や研修回数を個々で決め実行する。 外部研修について、個々で受けたい研修を決めて受講するなど希望が汲み出される限り奨励する。 スタッフが必要である研修があれば受講させる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年3月2日(17 : 30 ~ 19 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 圓山・辻・白山・守山・萩原・稲本・岡田・寺田・岡村・本田・中山・村山・北川・北村・清酒・畠山・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	13人	1人	1人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・フロアーやご利用者様の前でのスタッフ同士の会話に気をつける。 ・敬意を持った接し方を心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の前でのスタッフ同士の会話が見られた。 ・スタッフ全員がご利用者様に対し敬意をもって接していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12人	5人	0人	0人	17人
②	虐待が行われていない	12人	5人	0人	0人	17人
③	プライバシーが守られている	10人	6人	1人	0人	17人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	2人	7人	6人	17人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6人	11人	0人	0人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフで日々ご利用者様の尊厳やプライバシーについて話し合い、本人に安心して気持ちよく過ごしていただけるよう全員で取り組んでいる。 ・身体拘束や虐待が行われていない。 ・ご利用者様個人の事は、出来るだけ耳元での会話や筆談などで対応している。 ・個人情報に記載された書類の廃棄時はシュレッダー処理している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフが対応できない時にスピーチロック(待つて!ダメ!)することがあった。 ・成年後見人制度については該当者がいないため適用していない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字程度)
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人制度の勉強会を実施する。 ・人権についての勉強会を実施する。 	